

# 平成28年度 公益財団法人静岡県文化財団事業報告

## I 総括

平成28年度は、指定管理計画の総仕上げと次期指定管理者の指定に取り組んだ結果、第4期指定管理（平成29～33年度の5年間）の指定を受けた。

また、SPACや県立美術館との連携を縦糸に、県内の文化施設、教育機関、文化活動団体との連携を横糸に、効率的・効果的に事業を展開した。具体的には、SPAC、県立美術館と文化振興推進連絡会議を運営し、共同による事業の企画・実施を進めた。また、静岡英和学院大学やツインメッセ静岡と連携協定を締結し、県民参加や共同誘致に取り組んだ。これらの取組によって、使いやすい施設の運営を目指して、サービスの向上と施設の維持管理に努めた。

### ○ 質の高い文化芸術事業の展開

グランシップの多様性を生かし、5月の「こどものくに」と「トレインフェスタ」を皮切りに、世界的に評価の高いオーケストラの演奏会、音楽の広場、能楽、歌舞伎、文楽、落語などの公演、親子で楽しめる世界のこども劇場、賑わいイベントなどを展開した。

合わせて、学校で展開してきたワークショップ等に加えて、自主企画事業のうち特に教育効果など、公益性が高くノウハウの蓄積がある公演として、県内文化施設と連携し、御殿場市、菊川市、掛川市で「世界のこども劇場」や下田市で「プレミアム・クリスマス・ジャズ・ライブ」、森町で「文楽」を開催した。

### ○ ふじのくに文化情報センターの充実

開設2年目のふじのくに文化情報センターでは、Webサイト「ふじのくに文化情報」や「ふじのくに文化情報フォーラム」の充実を図るとともに、新たな取組みとして人口問題をテーマに「グランシップ文化講座」に取組み、高校生を始めとして若い人たちの参加を得ることができた。

### ○ 効果的な情報発信

情報誌「GRANSHIP」ではSPACや県立美術館の情報のほか、「ふじのくに文化情報センター通信」コーナーを設け、県内文化施設の概要や催事情報の紹介、文化団体の活動報告なども掲載し、県内の主要な文化情報を発信したほか、トレインフェスタなどで、首都圏等県外への情報発信にも積極的に取り組んだ。

### ○ 貸館の利用促進

きめ細かな貸館利用情報を分かりやすく提供するとともに、催事開催支援サービスを充実するなど、一層の利便性向上に取り組み、県民の皆様による利用を一層進めた。

合わせて、首都圏でツインメッセ静岡と連携して、共同誘致のためのセミナーに取り組んだ。

### ○ 安全・安心な施設管理

適時適切に施設の定期点検を行うとともに、中ホール舞台の塗り替えなど遅滞なく維持修繕を実施し、安全・安心な施設・設備の管理運営を実施した。

### ○ 働きやすい職場づくり

職員の働く意欲の向上と円滑な組織運営を図るため、契約職員の正規職員への登用試験を実施した。

## II 事業の概要

### 1 文化芸術の振興事業

第3期ふじのくに文化振興基本計画を踏まえて、グランシップを拠点に静岡県の文化芸術の振興を図った。

#### (1) みる

##### ① はじめての劇場

文化芸術にはじめて触れる場として、県内ではあまり鑑賞することのできない「上質で、多彩な」公演、展示等を実施した。なお、子ども・学生料金の原則1,000円を引き続き設定し、中高生が課外授業等で鑑賞する場合、子ども・学生料金をさらに800円とするなど、中高生を中心に学生・子どもが鑑賞しやすい環境づくりに取り組んだ。

主なものとしては、次のとおりである。

##### ◎現代舞台芸術

事業名	月日	会場	内容
世界のこども劇場2016	8/4～6	中ホールほか	世界の劇団による児童演劇、日本の狂言も上演 出演：テイクテトル(ベルギー)、狂言師三宅右矩ほか 演目：おこりんぼ、狂言 棒しばりほか
パーヴォ・ヤルヴィ指揮 ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団	11/30	中ホール	NHK交響楽団首席指揮者 パーヴォ・ヤルヴィの 指揮による海外オーケストラ演奏 バイオリン独奏：樫本大進
リー・リトナー&ジャパニーズ・フレンズ	3/11	中ホール	ジャズ・フュージョン・チームの立役者リー・リトナーと日 本の一流ジャズ奏者との共演 出演：リー・リトナー、寺井尚子ほか

##### ◎伝統芸能

事業名	月日	会場	内容
【伝統芸能シリーズ】 人形浄瑠璃 文楽	10/10	中ホール	文楽協会による人形浄瑠璃公演、 演目：妹背山婦女庭訓 ～杉酒屋の段～ 道行恋芋環～姫戻りの段 ほか
【伝統芸能シリーズ】 グランシップ 静岡能	1/22	中ホール	観世流能楽師による能楽公演 出演：観世芳伸、山階彌右衛門ほか 演目：能「隅田川」、能「小鍛冶」ほか

##### ◎賑わい創出

事業名	月日	会場	内容
こどものくに ～にじいろ大冒険！～	5/2～5	展示ギャラリー、 交流ホールほか	手作業や身体感覚を使って親子で楽しむ 体験型イベント、テーマは「色」
トレインフェスタ2016	5/14～ 15	全館	鉄道模型コーナーやミニ列車乗車会など、家族 で楽しめる日本最大級の鉄道展示

##### ② 開かれた劇場

文化芸術に関心があるけれど、内容等がよくわからないと感じている人たちを中心に入門講座やワークショップ等を開催した。また、積極的に県内各地の学校等に出向き、触れる楽しさを体験するワークショップやミニ公演等を実施した。

主なものとしては、次のとおりである。

◎現代舞台芸術

事業名	月日	会場	内容
中学生のための音楽会	1/25 ～26	中ホール	本格的なクラシックコンサートを体験 指揮：円光寺雅彦、演奏：名古屋フィルハーモニー交響楽団
登録アーティストアウトリーチ	9～ 12月	小学校、特別支援学校等	グランシップ登録アーティストによる音楽公演を県内小学校、特別学校にて実施

◎伝統芸能

事業名	月日	会場	内容
伝統芸能事前講演会～岩下尚史の伝統芸能へようこそ～	5/28	交流ホール	グランシップ伝統芸能シリーズの各公演に先立ち伝統芸能への知識を深める事前講座 テーマ：「色で感じる」
【伝統芸能シリーズ】 国立劇場歌舞伎鑑賞教室	6/26	中ホール	国立劇場の出張公演。演目：新皿屋舗月雨暈～魚屋宗五郎～、出演者：中村橋之助 ほか
【伝統芸能シリーズ】 静岡能 能楽入門公演	9/24	中ホール	初心者向けの能楽公演 出演：山階彌右衛門、観世芳伸ほか 演目：ダイジェスト能「玉鬘」ほか
伝統芸能普及プログラム	5～ 3月	富士宮市立井の頭小、静大、清水国際高校	能楽を中心とした伝統芸能普及のためのワークショップ、学校公演、事前レクチャー等を実施

◎地域文化

事業名	月日	会場	内容
「しずおかの文化」講演会 (3回)	11/27 1/22 2/18	映像ホール	『しずおかの文化新書』のテーマに関連した講演会 テーマ：トンネル、井伊氏、富士山頂
【学校プログラム】 連詩をつくろう！ワークショップ (2回)	2/15	下田市立下田小、富士宮市立大宮小	連詩の会参加詩人による、詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ 講師：野村喜和夫ほか

③ 他館との連携

特に教育的効果など公益性が高く、財団に企画制作のノウハウの蓄積があり水平展開が期待できる事業を県内の各公立文化施設で開催した。

事業名	月日	会場	内容
世界のこども劇場2016	8/10 8/11 8/13	掛川市美感ホール 菊川文化会館 御殿場市民会館	世界の劇団による児童演劇 出演：ガリア・アチン・テランゲー（セルビア・スウェーデン）、リトル・クック・パーキングシアター（ニューヨーク） 演目：黄色いウツ下の夢、ぼくはグジグジ
詩人と語ろう！ことばを語ろう！	11/13	清水テルサ	「しずおか連詩の会」に連動した詩人と交流するワークショップ 講師：野村喜和夫ほか
グランシップ プレミアム・クリスマス・ジャズ・ライブ-TOKUが歌うシナトラ&クリスマスソング with マリン	12/18	下田市民文化会館	グランシップでのジャズ公演の出前公演 出演：TOKU、マリン 宮川純、山田玲ほか 演奏曲：クリスマスソング、ニューヨーク・ニューヨークほか
文楽事前講座 山川静夫のここがみどころききどころ	1/28	森町文化会館 ミキホール	森町での「文楽」公演に連動した本公演のみどころを紹介する講演会 講師：山川静夫（元NHKアナウンサー）、吉田一輔
人形浄瑠璃 文楽	3/12	森町文化会館 ミキホール	文楽協会による人形浄瑠璃公演 演目：妹背山婦女庭訓

(2) ささえる

① つながる劇場

文化活動に取り組んでいる学生、県民や芸術団体が出演する県民参加型の公演事業を実施するとともに、県内に活動拠点を置く文化団体が、グランシップを活動のステージとして利用できる提携公演を実施した。

主なものとしては、次のとおりである。

◎現代舞台芸術

事業名	月日	会場	内容
音楽の広場2016	8/7	大ホール	本県ゆかりの音楽家600人による大オーケストラ・合唱団等による県民参加型のコンサート 指揮：広上淳一、スペシャルゲスト：五輪真弓
ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2016	8/14	大ホール	アマチュアビッグバンドによるジャズ・フェスティバル、前日にジャズクリニックを開催し、受講生も出演
ハイスクール・ジャズ・フェスティバル2017	2/4	大ホール	高校吹奏楽部によるジャズ・フェスティバル 出演：県立科学技術高校吹奏楽部、県立静岡東高校吹奏楽部ほか4校
【提携公演】 ①シンフォニエッタ 静岡 ②CASA BRASS ENSEMBLE ③静岡県現代舞踊協会 ④琉神	5/22 8/26 1/15 3/19	中ホール	芸術団体に対する発表の場の提供 ①第44回定期公演 中原朋哉指揮者デビュー20周年記念 ②プラスアンソングルの祭典2016 ③現代舞踊協会公演「今 伝えたい・・・」 ④琉神フェスティバル チカ72017 in Shizuoka

② 文化支援

ア 効果的な「情報」の活用

文化芸術の中間支援組織としてのセンター機能を担う「ふじのくに文化情報センター」の体制を強化するとともに文化情報サポーターの協力を得て、静岡県文化情報総合Webサイト「ふじのくに文化情報」を運営した。

(ア) 運営委員会の設置

- ・役割 ふじのくに文化情報センターの活動方針、計画等、運営に関して、助言指導
- ・運営委員 7人（センター長ほか外部委員）
- ・開催回数 3回

(イ) 相談窓口の開設（平成28年10月1日）

- ・相談件数 16件
- ・主な相談内容 助成、活動、事業の企画

(ウ) サイトの運営状況

- ・登録団体等・施設数 (平成29年3月31日現在)

文化団体	アーティスト	貸施設
271団体	69人	127施設

- ・アクセス数（延べ数）

対象期間	表示ページ数	アクセス数
H28. 4. 1～H29. 3. 31	延べ623, 857ページ	147, 726人

イ 「人」を育てる環境づくり

県内の公立文化施設（文化政策を担う）スタッフの資質向上や交流を促進するため、文化施設職員のためのアートマネジメントセミナーや大学生を対象としたインターンシップを実施した。

また、大ホールショーウィンドーを作品展示の場とするアートコンペを実施した。

区 分	アートマネジメントセミナー	インターンシップ
対 象	県内の公立文化施設職員	大学生
内 容	公立文化施設のアウトリーチ事業をテーマに座学と実践	座学と実習(グランシップの公演)
期 間	平成28年5月23日～29年3月22日 (全10回)	平成28年5月28日～9月24日
参加人員	研修生：7施設・10人 聴講生：4施設・9人	学生：3大学・12人

○ グランシップアートコンペ2016（作品展示）

展示期間	作 者	作品名
4月～9月	井口 雄介	∫ Stairs(ステアーズ)
10月～3月	三上 俊希	呼吸

ウ ささえる「ネットワーク」づくり

ふじのくに文化情報センターの交流促進事業として、次のとおり実施した。

なお、新たに最先端の科学技術や社会問題などをテーマに文化を幅広くとらえたグランシップ文化講座を開催した。

事業名	ミ講座「こかげのまなびば」	ふじのくに文化情報フォーラム2017
実施日	毎月第2水曜日18時30分～、 第4土曜日14時～	平成29年3月4日（日）
会 場	グランシップ カフェ「燦」	グランシップ 会議ホール・風他
概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化団体、中間支援組織やアーティスト等の講師と参加者が情報やアイデアを交換、交流する場</li> <li>毎回のテーマは補助金等文化支援や地域の文化活動に関する事項</li> <li>実施回数 23回、参加者 248人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化団体、文化施設等、文化芸術活動に取組む人が一堂に会するフォーラム</li> <li>テーマは「ネットワークの形成」</li> <li>基調講演、20人のファシリテーターによるワークショップ、交流会</li> <li>参加者 159人</li> </ul>

事業名	グランシップ文化講座
実施日等	平成29年3月19日（土）2コマとランチセッション、20日（日）1コマ
会 場	グランシップ 910会議室
概 要	<ul style="list-style-type: none"> <li>テーマ 人口問題から未来を發明する</li> <li>目的 日本の第一人者が、若者を中心に県民と静岡県将来を一緒に考え、明るい姿が想像できる未来に向けた行動のきっかけづくり</li> <li>参加者 延べ225人</li> </ul>

③ 地域文化活動団体顕彰事業

ふるさとの伝統を礎に、新たな地域文化の創造を目指し、県内各地で多彩で優れた文化活動を展開している団体を公募し、顕彰した。

区 分	内 容
募 集 期 間	平成28年8月1日から9月30日まで
応募団体数	29団体
選考委員会	平成28年12月1日(木) (選考委員：学識経験者、文化関係者、当財団役員等 6人)
受賞団体	7団体

区 分	団体名	地 区
地域文化活動賞	静岡県童謡の会 K's pro.	静岡市 静岡市
奨 励 賞	浜松シンクバント 静岡浪曲愛好会 梅園ジャカランダ遊歩道を美守る会 駿河半紙技術研究会	浜松市 静岡市 熱海市 富士宮市
努 力 賞	磐田ジュニアホステリングクラブ	磐田市

④ 文化力プロジェクト環境整備事業

平成32年の東京オリンピック、パラリンピック大会の開催に向けて全国的に展開される「文化力プロジェクト」が県内いたるところで取り組まれる環境づくりのために、次の事業を実施した。

ア ふじのくに文化プログラム推進助成

「文化力プロジェクト」を推進するため、県内の多彩な文化芸術活動や、「ささえる」活動の活性化を促すとともに、文化芸術の発展に寄与するために、文化団体等に対して助成した。

(ア) 事業補助

(単位：千円)

	補助団体名(所在地)	対象事業名	補助金
1	三島ゴロリア合唱団 (三島市)	第34回定期演奏会	300
2	浜松ブルース振興会 (浜松市)	浜松ブルースフェスティバル	230
3	静岡県マントリンフェスティバル実行委員会 (浜松市)	第14回静岡県マントリンフェスティバル	100
4	藤枝市に伝統芸能を普及する会 (藤枝市)	第2回藤枝狂言の会	110
5	浜松少年少女合唱団 (浜松市)	第17回定期演奏会	300
6	フラメンコ舞踊団ラス・オハス・デ・フタバ (沼津市)	二葉フラメンコ舞踊教室30周年記念公演	160
7	アートルネッサンス実行委員会 (浜松市)	アートルネッサンスinはままつ2016	110
8	駿府寄席実行委員会 (静岡市)	清水「春夏秋冬の会」落語会録音テープ公開・寄贈プロジェクト	150

	補助団体名（所在地）	対象事業名	補助金
9	KENKEN DANCE FACTORY （島田市）	KENKENDANCEFACTORY海外プロジェクト 2016	230
10	人形劇サークルあしたば （賀茂郡東伊豆町）	20周年記念公演	160
11	NPO法人音楽の架け橋メッセ静岡 （静岡市）	ヨーロッパ演奏家と常葉短大音楽専攻卒業生による室内楽	150
12	シングルレジン実行委員会 （浜松市）	シングルレジン2016	300
13	ホスピタルアートプロジェクト静岡 （浜松市）	ホスピタルアートプロジェクト静岡	260
14	西奈図書館友の会けやき （静岡市）	日米人形交流の歴史を辿る「私を忘れないでください」冊子紙芝居制作	132
15	ギャラリーアートワークス （三島市）	かいてみてまわろう	110
16	ポータル市民交流の会浜松 （浜松市）	ワルシャワ浜松ジュニアフェスティバル	300
小計		16団体	3,102

(イ) 団体補助

(単位：千円)

	補助団体名（所在地）	対象事業名	補助金
1	古谿荘に親しむ会 （富士市）	継続的な活動の為に次世代スタッフ養成事業	200
2	シフォニック静岡 （焼津市）	県外での広報活動強化	200
3	登呂会議 （静岡市）	ARTORO「土がぼくらにくれたもの。 ～自給自足は道具から～」	200
4	特定非営利活動法人伊豆学研究会 （伊豆の国市）	文化財調査の担い手育成活動	187
5	特定非営利活動法人コスティアしまだ （島田市）	大地の芸術祭に学ぶ・文化を支える 人材育成の手法と協働の仕組み	187
小計		5団体	974

合計	21団体	4,076
----	------	-------

イ 本県の文化的魅力の掘り起こしと発信に係る事業

県内の文化資源の存在や価値を再発見し、文化プログラムの推進につなげるとともに、県民の共有財産として、後世に伝えていくため、文化にまつわる様々な事柄を1つのテーマとして取り上げる「しずおかの文化新書」を発行した。

なお、関連事業として「しずおかの文化」講演会（3回）を実施した。

区分	20号	21号
テーマ	しずおかのトンネル物語～ニッポンの大動脈をつらぬけ！～	日本一の高所・富士山頂は宝の山
発行日	平成28年9月30日	平成28年10月31日
部数	3,000部	3,000部
共通内容	連載「伝える」、販売価格514円/冊	
無償配布先	県・市町、図書館、大学・短大・高校、報道機関	

ウ 次世代を担う中高生が文化芸術に触れる機会を創出する事業

文化プログラム推進の一環として、次世代を担う静岡県内の中高生にグランシップの上質で多彩な自主企画事業の鑑賞を促すため、グランシップの自主企画事業鑑賞のための移動において発生する交通費について全額を支援する。

支援額：交通費全額（グランシップから2kmの範囲を除く）

公演数	学校数	生徒数	金額
13公演	23校（17校）	799人	1,009,478円

（ ）内は実数

(3) グランシップ自主企画事業（再掲）

グランシップ自主企画事業については、「上質で多彩な」文化芸術公演を引き続き提供したほか、グランシップならではの公演を県内各地の文化施設等で開催した。

事業の実施に当たっては、外部専門家である企画アドバイザーの助言・指導を受けて企画内容を充実させ、モニター制度と来場者アンケートにより県民ニーズの把握に努めた。

◆平成28年度（第11期）モニター会議開催実績 会場：グランシップ4階会議室

第1回 平成28年6月4日（土） 第2回 平成28年9月18日（土）

第3回 平成28年12月10日（土） 第4回 平成29年3月26日（日）

区 分	事業本数	入場参加者数
はじめての劇場—上質な芸術、文化に初めて触れる場づくり	23本	72,931人
開かれた劇場—開かれた文化環境づくり	31本	36,917人
つながる劇場—文化活動・交流の場づくり	8本	13,287人
文化支援—中間支援組織のセンター機能の推進	3項目	3,872人
合 計	62本・3項目	127,007人

※中高生鑑賞プラン

区 分	事業名	公演日	学校	生徒	教員
現代舞台	子供のためのシェイクスピア	H28.7.31	4校	38人	4人
現代舞台	音楽の広場2016	H28.8.7	1校	4人	4人
現代舞台	広上淳一×五嶋みどり×京都市交響楽団	H28.9.8	2校	39人	11人
現代舞台	シェンバールとカメラータ・サルツブルグの仲間たち	H28.11.23	8校	137人	13人
現代舞台	パーヴォ・ヤルヴィ指揮 ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団	H28.11.30	7校	150人	22人
現代舞台	<出前公演>グランシップ・プレミアム・クリスマス・ジャズ・ナイト TOKUが歌うシナトラ&クリスマスソング withマリン	H28.12.18	3校	34人	7人
現代舞台	リー・リトナー&ジャズ・ニュース・フレンズ	H29.3.11	1校	12人	4人
伝統芸能	国立劇場 歌舞伎鑑賞教室	H28.6.26	3校	33人	5人
伝統芸能	人形浄瑠璃 文楽	H28.10.10	1校	4人	2人
そ の 他	文化講演会「人口問題」	H29.3.19	3校	17人	3人
合 計	10公演		33校	468人	75人

はじめての劇場

○中高生招待対象公演、★中高生鑑賞対象公演、☆学生・こども（1,000円）設定公演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要
現代舞台芸術					
1 世界のこども劇場2016 子供のためのシェイクスピア 「オセロ」	○★☆	7/31 (日)	14:00 中ホール	265	子どもから大人まで楽しめるシェイクスピア劇を「世界のこども劇場」の日本作品として上演 脚本・演出：山崎清介
2 世界のこども劇場2016 (海外招聘)		8/4(木) -6(土)	中ホール ほか	1,351	海外の劇団による児童演劇祭。日本の狂言も上演。 出演：セテイクテアル(ベルギー)、狂言師三宅右矩他 演目：おこりんぼ、狂言「棒しばり」ほか
3 【出前公演】 世界のこども劇場2016		8/10 (水)	11:00/13:30 ①掛川市美感ホール	158	海外の劇団による児童演劇 出演： リトルドック・キング・シアター(ニュージーランド) 会場②③ ダリア・アチン・テランガ(セルビア・スウェーデン) 会場①③ 演目： ぼくはグンググ(会場②③) 黄色いウツ下の夢(会場①③)
		8/11 (木)	11:00/13:30 ②菊川文化会館	175	
		8/13 (土)	10:00/13:30 11:30/14:00 ③御殿場市民会館	240	
4 広上淳一×五嶋みどり× 京都市交響楽団	○★☆	9/8 (木)	19:00 中ホール	905	京都市交響楽団60周年を記念して、ヴァイオリニスト五嶋みどり氏と、音楽の広場で「グランシップ」に馴染みの広上淳一氏の指揮で一流のオーケストラ演奏を提供
5 北村英治 スーパーカルテット	○★☆	9/18 (日)	17:00 交流ホール	314	日本を代表するジャズ奏者北村英治が編成したスーパーカルテットの公演 出演：北村英治(ホボエ)、高浜和英(ピアノ・ヴォーカル)ほか
6 シェンベルガーとカメラータ・サルツブルクの仲間たち	○★☆	11/23 (水・祝)	14:00 中ホール	493	ホボエ界の大御所、シェンベルガーが率いるカメラータ・サルツブルクによる木管八重奏 演奏曲：モーツァルト「ディヴェルティメント変ホ長調K.252」ほか
7 ハーヴェ・ウォルグ指揮 ドイツ・カンマー・フィルハーモニー管弦楽団	★☆	11/30 (水)	19:00 中ホール	873	NHK交響楽団首席指揮者ハーヴェ・ウォルグの指揮で届ける海外一流オーケストラの演奏 ヴァイオリン独奏：榎本大進
8 グランシップ・プレミアム・クリスマス・ジャズ・ナイト TOKUが歌うソナタ&クリスマスソング withマリオン	★☆	12/16 (金)	19:00 中ホール	562	男性ジャズボーカルTOKU、女性ボーカルにマリオンを迎え、華やかさを加えたクリスマスジャズ公演 演奏曲：My Way、Fly Me to The Moonほか
9 ソノ・ハントベル・アンサンブル	○☆	12/23 (金・祝)	14:00 会議ホール	254	ハントベル界をリードするソノ・ハントベル・アンサンブルの来日公演 ステージ上での「ハントベルに触れよう体験」も実施 演奏曲：三賢者のクリスマス、「御使いうたいて」ほか
10 ガリアーノ×ピアツァ オーケストラアンサンブル金沢		2/23 (金)	19:00 中ホール	471	平成28年度追加事業としてジャズ枠にとらわれないことのない多彩で上質な音楽公演を実施 出演：リチャード・ガリアーノ、オーケストラアンサンブル金沢
11 リー・リトナー&ジャパニーズ・フレンズ	○★☆	3/11 (土)	17:00 中ホール	800	ジャズフュージョンバンドの立役者リー・リトナーと日本の一流ジャズ奏者との競演 出演：リー・リトナー、寺井尚子、本田雅人、神保彰
12 Fox capture plan		3/31 (金)	19:00 交流ホール	228	平成28年度追加事業としてジャズ枠にとらわれないことのない多彩で上質な音楽公演を実施 出演：Fox capture plan
伝統芸能					
13 寄席①柳家権太楼独演会		5/20 (金)	19:00 交流ホール	297	平成の爆笑王 柳家権太楼の独演会 演目：「唐茄子屋政談」(とうなすやせいだん)
14 【伝統芸能シリーズ】 人形浄瑠璃 文楽(2公演)	○★☆	10/10 (月・祝)	13:30/18:00 中ホール	1,144	文楽協会による人形浄瑠璃公演 演目：演目：妹背山婦女庭訓 ～杉酒屋の段～道行恋芋環～姫戻りの段～金殿の段 ほか
15 寄席② 「いろはのめぐり」	○☆	11/12 (土)	14:00 交流ホール	166	グランシップアクトリー等に尽力され、2015年に世界された講談師 宝井馬琴氏と浪曲師国本武春氏を偲ぶ公演 出演：五街道雲助、玉川奈々福、宝井琴星ほか
16 【伝統芸能シリーズ】 静岡能	○★☆	1/22 (日)	14:00 中ホール	680	観世流能楽師による能楽公演 出演：観世芳伸、山階彌右衛門ほか 演目：能「隅田川」、能「小鍛冶」ほか
17 【出前公演】 人形浄瑠璃 文楽	○★☆	3/12 (日)	14:00 森町文化会館 ミキホール	471	文楽協会による人形浄瑠璃公演 演目：妹背山婦女庭訓 ～杉酒屋の段～道行恋芋環～姫戻りの段～金殿の段
18 寄席③ 菊之丞・白酒 春の二人会	○☆	3/18 (金)	14:00 交流ホール	294	季節や他の催事と連携したテーマ設定による、話芸を中心とした寄席 出演：古今亭菊之丞、桃月庵白酒

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要
地域文化					
19	Wonderfulアート	9/21(水) -10/2(日)	10:00-17:00 展示ギャラリー	2,274	県内の特別支援学校児童・生徒による作品展「ウィズ・アート展」とNHKアート展催
20	2016年しずおか連詩の会	★ 11/20 (日)	会議ホール	115	大岡信監修の連詩を創作・発表 参加詩人：野村喜和夫、暁方ミセイ、高貝弘也、高柳克弘
販わい創出					
21	こどものくに	5/2(月) -5(水・祝)	10:00-16:00 展示G、交流Hほか	16,681	手作業や身体感覚を使って親子で楽しむ体験型イベント、平成28年度のテーマは「色」
22	トレインフェスタ2016	5/14(土) ,15(日)	5/14 10:00-17:00 5/15 10:00-15:30 全館	35,794	鉄道模型コーナーやミニ列車乗車会など、鉄道ファンだけでなく家族で楽しめる日本最大級の鉄道展示
23	高松宮妃のおひなさま展	2/11(土) -3/5(日)	10:00-17:00 展示ギャラリー	7,926	静岡県が所有する高松宮妃ゆかりの雛人形・雛具を公開

開かれた劇場 ○中高生招待対象公演、★中高生鑑賞対象公演、☆学生・子ども(1,000円)設定公演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要
現代舞台芸術					
1	合唱ワークショップ ～歌のメロコ・ラント～ (2公演)	5/4 (水・祝)	11:30/14:30 中ホール	1,339	親子3世代で歌い継ぎたい童謡・唱歌を楽しみ、鑑賞するファミリー参加型のワークショップ 合唱：静岡児童合唱団・青葉会スベリオルほか
2	ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2016 ジャズクリニック	7/2(土) 8/13(水) ～14(木)	リハーサル室ほか	63	プロ奏者奥田“スイキー”英人氏によるジャズクリニック。受講生は「ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル」の本番に出演
3	第37回静岡県学生音楽コンクール2016	8/20(土) 本選	9:30 中ホール	760	県内の小、中、高校生を対象とした歴史ある音楽コンクール
4	篠崎史紀のオーケストラ塾	9/4(日)	14:00 交流ホール	134	クラシック公演「バーヴェ・オ・ヤルヴィ指揮 トイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団に関連したプレ・レクチャー。 講師：篠崎史紀(NHK交響楽団第1コンサートマスター)
5	ジャズ講座(3回)	9/18(日) 10/15(土) 11/5(土)	14:00 交流ホール等	174	1回目 北村英治氏によるプレクチャー(本公演前) 2,3回目 ジャズの日本でのルーツ、発展の歴史等を解説する講座 講師：服部克久(作編曲家)
6	シェンベルガーとカメラタダツルツルグ ミニコンサート	11/22 (火)	県立富士 特別支援学校	50	シェンベルガーとカメラタダツルツルグが学校等に出向きミニ公演を実施
7	<出前公演>グランシップ・プレミアム・クリスマス・ジャズ・ナイト TOKUが歌うシトラ&クリスマスソング withマリン	○☆ 12/18 (日)	16:00 下田市民文化会館	347	グランシップでのジャズ公演の出前公演 出演：TOKU、マリン 宮川純、山田玲ほか 演奏曲：クリスマスソング、ニューヨーク・ニューヨークほか
8	ソリス・ハンドベル・アンサンブルミニコンサート	12/22 (木)	県立天竜 特別支援学校	50	ソリス・ハンドベル・アンサンブルがハンドベル部がある学校に出向きミニ公演を実施
9	【学校プログラム】 ハイスクール・ジャズ公開レッスン	12/26(日) 1/9(月・祝)	静岡サレジオ中・高校他5校	262	プロ奏者によるハイスクールジャズフェスティバル出場校を対象とした公開レッスン
10	中学生のための音楽会(4公演)	1/25(水), 26(木)	1/25 10:30/14:00 1/26 10:30/14:00 中ホール	3,295	中学生を対象とした本格的なクラシックコンサート体験 指揮：円光寺雅彦、演奏：名古屋フィルハーモニー交響楽団
11	<出前公演>ミュージコ・グランシップ 共同事業 鈴木裕子と静岡の仲間たちフレッシュコンサート	2/26(日)	14:00 大井川文化会館 ミュージコ	658	大井川文化会館ミュージコとの連携のもとグランシップ登録アーティストを活用した音楽公演 出演：鈴木裕子(二胡)、戸村愛美(サクソフォン)ほか
12	【連携プログラム】 登録アーティスト音楽アクトリーチ	9/16 (金)～ 12/20 (火)	県立静岡聴覚 特別支援学校 他6校	558	アートマネジメントセミナー研修生によるトライアル事業と、26年度グランシップ登録アーティストによる学校公演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要
伝統芸能					
13		5/28 (土)	14:00 交流ホール	231	ワークショップ 伝統芸能シリーズの各公演に先立ち伝統芸能への知識を深める事前講座
14		6/6 (月)	清水国際高校、 映像ホール	26	「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」を鑑賞する学校の生徒に歌舞伎の解説・見方等をレクチャー 講師：国立劇場職員
15	★☆☆	6/26 (日)	11:00/14:30 中ホール	1,548	国立劇場で人気の高い「歌舞伎鑑賞教室」の出張公演 演目：新血屋舗月雨量、出演：中村橋之助 ほか
16		8/28 (日)	14:00 交流ホール	160	「文楽」の基礎知識や本公演のみどころを紹介する講演会 講師：山川静夫（元NHKアナウンサー）、吉田一輔
17		9/12、 10/31、 11/1、11/8	森町立三倉小、 御殿場市立 富士岡小他2校	252	日本の伝統話芸の一つである講談の魅力を知り、体験してもらうための講座 講師：宝井琴星、宝井琴柑
18		9/20 (火)	映像ホール	80	ワークショップ、学校等での文楽ワークショップ 講師：文楽協会員
19		9/20(火)、 9/21(水)	森町立森小、 掛川市立 東山口小	413	太夫、三味線、人形遣いの解説や人形遣いの体験、ミニ公演 出演：文楽座
20	○☆☆	9/24 (土)	14:00 中ホール	925	初心者向けの能楽公演 出演：山階彌右衛門、観世芳伸ほか 演目：ダイジェスト能「玉鬘」ほか
21		10/26(水) 12/7(水)	富士宮市立 井之頭小	94	学校等での能楽ワークショップ 講師：山階彌右衛門ほか
22		1/28 (土)	14:00 森町文化会館 ミキホール	200	森町での「文楽」公演に連動した、「文楽」の基礎知識や本公演のみどころを紹介する講演会 講師：山川静夫（元NHKアナウンサー）、吉田一輔
地域文化					
23		9/21 (水)	14:00 交流ホール	338	Wonderfulアートに関連して、ワークショップ 登録アーティストによる「ふれあいコンサート」を実施
24		11/13 (日)	清水テルサ	50	「しずおか連詩の会」に連動した詩人と交流するワークショップ、講師：野村喜和夫ほか
25		11/27、 1/22、 2/18	14:00 映像ホール	152	『しずおかの文化新書』のテーマに関連した講演会 テーマ：トンネル、井伊氏、富士山頂
26		2/15 (水)	下田市立下田小、 富士宮市立大宮小	111	詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ 講師：野村喜和夫(詩人)ほか
27		6-10月	イオンモール浜松他	22,772	過去の入賞作品等を県内各地の大型商業施設等に展示
28		募集年	—	—	静岡県の魅力発信と写真文化の振興を目的としたフォトコンテストの第9回募集
賑わい創出					
29		10/15(土) 10/16(日)	10:30/13:30 中ホール	406	文化庁及び東京国立近代美術館フィルムセンターと連携し、ワークショップ サポーター企画として実施した、昭和の名作映画の鑑賞会
30		12/3 (土)	10:30/13:30 映像ホール	139	ワークショップ サポーター企画として実施した、懐かしの名作洋画の鑑賞会
31		11/23(水) -1/7(土)	終日 3階共通ロビー	1,480	ワークショップ 撮影サポーターが撮影したワークショップ 自主企画事業の写真展示

## つながる劇場

○中高生招待対象公演、★中高生鑑賞対象公演、☆学生・子ども（1,000円）設定公演

事業名	中高生招待等	日程	開演時間 会場	入場・参加者	概要
現代舞台芸術					
1	【提携公演①】 シンフォニック静岡 ～中原朋哉デビュー20周年～	5/22 (日)	14:00 中ホール	185	地元室内オーケストラによる定期演奏会
2	音楽の広場2016	○★☆ 8/7 (日)	15:00 大ホール	6,221	本県ゆかりの演奏家600人による大オーケストラ等県民参加型コンサート 指揮：広上淳一、スペシャルゲスト：五輪真弓、演奏：グランシップ音楽の広場オーケストラ 他
3	ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2016	8/14 (日)	14:00 大ホール	1,990	県内アマチュア・ビッグバンドによるジャズ・フェスティバル 前日にはジャズクリニックを開催し、受講生も出演
4	【提携公演②】 CASA BRASS ENSEMBLE	8/26 (金)	18:30 中ホール	260	県内で活躍する金管奏者たちによるプラスアンパールの祭典
5	静岡がSPRESENTSグランシップ & 静響 ニューイヤークンサート(2公演)	1/13 (金)	14:00/19:00 中ホール	1,665	静岡交響楽団による企業協賛コンサート 指揮：篠崎靖男、スペシャルゲスト：中丸美千繪(ソプラノ)、演奏曲：チャイコフスキー「白鳥の湖」ほか
6	【提携公演③】 静岡県現代舞踊協会 ～今伝えたい…～	1/15 (日)	15:30 中ホール	715	地元舞踊協会会員及びその門下生による舞踊公演
7	ハイスクール・ジャズ・フェスティバル2017	2/4 (土)	14:00 大ホール	1,546	県内高校吹奏楽部によるジャズ・フェスティバル 公開レッスンを開催し、受講した学生も出演
8	【提携公演④】 琉神「チカラ2017in Shizuoka」	3/19 (日)	14:30 中ホール	705	沖縄民俗芸能活動家と稽古生による舞踊公演

## 文化支援

事業名	日程	参加者等	概要	
1	効果的な「情報の活用」	通年	1,650	「ふじのくに文化情報センター」の運営、静岡県文化情報総合サイト「しずおか文化情報」の管理運営等
2	「人」を育てる環境づくり	5月～3月	2,063	県内の公立文化施設職員のための「アートネットワーク」、大学生を対象とした「インターシップ」、若手アーティスト育成を目的とした「アートコンパ」等
3	ささえる「ネットワーク」づくり	3月	159	地域文化活動賞の表彰式と連動した交流フォーラムの実施

## (4) グランシップ管理運営事業

施設の適正な維持管理及び貸館業務等の円滑な運営を通じて、学術、文化及び芸術並びに国内外との交流を推進した。

また、収益を公益目的事業の財源に充てるなど、公益目的事業の一層の充実を図った。

なお、様々な場面での連携を促進するため、静岡英和学院大学、同短期大学部と包括連携協定を締結した。

## ○ 入館者数実績

(単位：人)

年月		入館者数	年月		入館者数	
平成28年	4月	55,714	平成29年	1月	57,707	
	5月	78,902		2月	48,471	
	6月	47,440		3月	50,716	
	7月	45,606	合計		728,874	
	8月	37,835	※開館(平成11年3月)以来の入館者総数 13,038,319人(平成29年3月31日現在)			
	9月	39,161				
	10月	165,070				
	11月	60,594				
	12月	41,658				

① 貸館

公共性と収益性のバランスを確保しつつ、「親切・丁寧・柔軟・迅速」をモットーに、適性に貸館を実施した。

ア 貸館

(ア) 施設使用料収入の実績

(単位：千円)

区 分	施設使用料	駐車場使用料	チケット手数料	サービス手数料	合 計
収 入 額	179,170	55,174	20	62,389	296,753

(イ) 主要施設の稼働実績

(単位：日)

年 月	大ホール	中ホール	交流ホール	会議ホール	展示ギャラリー	
平成28年	4月	19	24	18	17	19
	5月	24	22	25	19	23
	6月	21	19	19	22	23
	7月	23	22	23	26	22
	8月	23	25	19	11	21
	9月	21	17	19	22	20
	10月	22	24	24	21	25
	11月	19	22	22	24	23
平成29年	1月	19	22	22	23	23
	2月	18	26	18	22	27
	3月	18	25	23	22	20
合 計	242	267	250	244	267	
利用可能日数	295	313	318	319	322	
稼働率	82.0%	85.3%	78.6%	76.5%	82.9%	

※上記ホール系の平均稼働率は、81.0%（会議室含む全体平均は83.8%）

(ウ) 全国大会等の主な催事実績

	開催日	催事名
1	4月10日	国際ローラー第2620地区 2016～2017年度地区研修・協議会
2	4月16日～17日	第6回全日本極真空手道型選手権大会/第7回東日本極真空手道選手権大会
3	4月24日	中部日本ダンス競技静岡県大会
4	5月28日～29日	第67回指定都市学校保健協議会
5	6月11日～12日	第54回東海四県農村医学会
6	6月18日～19日	第25回視覚障害リハビリテーション研究発表大会
7	6月30日～7月1日	第32回日本DDS学会学術集会
8	7月7日～8日	第56回東海北陸中学校長会研究協議会静岡大会
9	7月23日	第19回国際文化交流会
10	7月24日	静岡フレンドサークル36周年アニバーサリー
11	8月10日	第71回関東都県算数・数学教育研究静岡大会
12	8月28日	中部日本ダンス競技静岡県大会
13	9月3日	第59回東海学校保健学会
14	9月9日～11日	国際法学会2016年度（第119年次）研究大会
15	9月12日～14日	日本会計研究学会第75回大会
16	9月29日～30日	第10回植物病害診断研究会／平成28年度日本植物病理学会関西西部会

	開催日	催事名
17	10月7日～9日	第50回日本てんかん学会学術集会
18	10月13日	平成28年度静岡県健康福祉大会
19	10月19日	第11回全国市議会議長会研究フォーラム
20	10月22日～23日	全世界空手選手権大会
21	10月23日	第18回臓器移植推進国民大会
22	10月27日～30日	世界お茶まつり2016
23	11月2日	大道芸ワールドカップ in静岡2016°レビュショー
24	11月5日～6日	第17回中部臨床工学会
25	11月7日	第24回静岡県図書館大会
26	11月19日～20日	国際ローター第2620地区2016－2017年度地区大会
27	11月25日～26日	第21回静岡健康・長寿学術フォーラム
28	11月30日～12月1日	第13回お米日本一コンテストinしずおか
29	12月3日～4日	第12回障がい者スポーツ指導者全国研修会
30	12月3日～4日	タミヤレクリマックス2016
31	12月27日～28日	㈱IAI全社交流会、懇親会、次年度経営計画発表会
32	1月3日	静岡市成人式
33	1月11日	ふじのくに総合食品開発展2017
34	1月27日	全国自転車会議
35	1月28日	第36回静岡音楽祭
36	2月11日～12日	国際シンポジウム：人類世の到来－自然史と文化史
37	2月17日～18日	SUS(株)第26期 経営計画発表会、懇親会
38	2月19日	ふじのくに芸術祭春の祭典 2016授賞式・2017総合開会式
39	2月27日～28日	2017年3・11°キョー日本原水協全国集会
40	3月27日～29日	第39回美術科教育学会静岡大会

## イ 顧客満足度の向上

### (ア) 催事終了後のアンケート実施

#### 【利用者満足度】

区分	内 容	
回答数	4,983件/6,289件 (回答率79.2%)	
結 果	施設・備品が使いやすい	82.7%
	館内サインがわかりやすい	81.3%
	スタッフの対応が良い	83.4%

### (イ) 利用者会議の開催

区分	内 容
日 時	平成29年 2月15日(水) 14:00～15:30
場 所	グランシップ 1202・1002会議室
参加者	催事開催支援サービスを平成28年度中に利用した主催者 5団体 8人
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・催事開催支援サービス</li> <li>・ケータリングサービス ケーセット試食</li> <li>・意見交換 等</li> </ul>

## ウ 顧客サービスの向上

### (ア) インターネット予約（平成24年9月～）の促進

対象：収容人数が100人未満の中小会議室・練習室

#### 【予約率】

年度	計画	実績
26年度	60.0%	50.1%
27年度	60.0%	57.3%
28年度	60.0%	58.7%

### (イ) 催事開催支援サービス

主催者の利便性向上を図るため、催事開催支援サービス（ワンストップサービス）を継続運用した。

区 分	内 容
サービス内容	・弁当、ケータリング、パーティー ・テクニカルセッティング、看板、生花、会場設営 ・レイアウト転換、ゴミ処理 ・事務サポート

## エ 業務改善の推進

- ・弁当新メニューの取り扱い開始
- ・使用結果報告書のお客様のご意見に対する対応改善報告の徹底
- ・利用案内冊子の改訂

## ② 施設の管理・運営

グランシップの指定管理者として、専門業者に警備、清掃等の各業務を委託しながら、ユニバーサルデザインに配慮し、適切に館の管理・運営を行った。

また、全国公立施設協会等を通じた全国の公立文化施設との連携や、サポート組織の運営に取り組んだ。

### ア 施設維持管理

#### (ア) 施設・設備

県の修繕工事である空調監視装置更新工事等が円滑に行えるよう協力した。

また、施設の運用に支障が生じないように、財団として、中ホール床面の修繕、中ホール座席の修繕、消防用設備の不良箇所、空調機の不具合箇所の修繕等の維持管理業務を行った。

#### ○ エネルギー使用実績

区 分	28年度実績
電 気	58,009 GJ
ガ ス	33,472 GJ
エネルギー総量	91,481 GJ

### (イ) リスクマネジメント（危機管理）

消防署の査察を受け、防火対象物点検報告・防災管理点検報告の特例認定を受けるとともに、安全・安心な施設であるため、財団職員だけでなく、常駐委託業者社員も参加した防災訓練を、毎月実施した。

## イ 駐車場管理運営

来館者サービスの向上を図るため、専門業者と連携して適切な維持管理を行った。

ウ 自動販売機等管理事業

来館者サービスの向上を図るため、館内に自動販売機・公衆電話等を設置し、適切に管理した。（自動販売機18台・公衆電話4台）

○収入実績

自動販売機等設置手数料	5,757千円
-------------	---------

エ 公立文化施設等との連携

全国公立文化施設協会等に参加し、全国の公立文化施設等との情報交換、連携を図るとともに、各種団体が主催する研究会・研修等に参加し、職員の資質向上を図った。

また、県内においては、会長館である静岡県公立文化施設協議会のネットワークの充実を図り、県内市町の公立文化施設のレベルアップを図った。

（平成29年2月末現在）

加盟団体名	会員数	備考
公益社団法人 全国公立文化施設協会	1,294	平成28年度関東甲信越静支部自主事業部会副部長 支部委員会開催：2回/年
静岡県公立文化施設協議会	37	会長（事務局） 幹事会・総会：2・4月 自主事業研究会：11月 技術・管理研究会：2月
全国展示場連絡協議会	51	
国際会議場施設協議会	30	
関東甲信越静地区文化振興財団等連絡会	12	
劇場・音楽堂等連絡協議会	45	

<静岡県公立文化施設協議会 自主事業・技術管理研究会>

区分	開催日時	参加人数	研修内容
自主事業研究会	平成28年11月8日	18館 31人 県市町文化行政職員8人	基調講演「文化資源を活用した文化施設における「文化プログラム」への取り組み」
技術・管理研究会	平成29年2月8日	16館 28人	舞台技術基礎研修

オ サポート組織運営

県民の自主的な参加・参画を得て、グランシップの管理・運営を実施した。

<サポーターの人数（平成29年3月31日現在）>

（単位：人）

区分	合計	うち平成26年度以前採用		
		うち平成26年度以前採用	うち平成27年度採用	うち平成28年度採用
広報業務	67	44	16	7 (2)
イベント業務	71	42	12	17 (9)
撮影業務	17	12	3	2 (1)
託児業務	8	5	0	3 (3)
文化情報運営業務	19	10	6	3 (1)
合計	182	113	37	32 (16)

( ) 内は更新者で内数

<活動状況>

(単位：人・日)

区 分	広報	イベント	託児	撮影	文化情報	合計
活動日数	1,422	895	135	390	270	3,112
視察案内	6					6

(5) 広報宣伝・営業活動

① 広報宣伝

ア 戦略的広報の実施

「GRANSHIP」へのSPACや県立美術館、市町公立文化施設の情報掲載を充実した。

また、友の会の会員の大幅な増加を図り、財団の広報基盤を拡充した。

イ マスコミとの連携

情報提供、取材依頼を積極的に行った。

ウ 広聴機能の充実

自主企画事業のアンケート、ホームページ、モニター会議や利用者会議を通して、幅広く出された意見を基に、来館者のニーズの把握に努めた。

区 分	内 容
情 報 提 供	ホームページ、ブログ、Twitterでの情報発信 ポスターケース（館内外、E V）、館内案内サインシステムの活用 営業用チラシ・ポスターの作成
そ の 他	オリジナルグッズ・ノベルティグッズの製作、視察対応 ふじのくに交流会への参加

エ 各種公演のチケット販売

グランシップ1階チケットセンターにおいてグランシップ自主企画事業・県立美術館企画展等のチケットを販売した。

② 営業活動

県内外への営業訪問を計画的に行い、コンベンション等を誘致し、施設利用の一層の拡大を図った。また、(公財)静岡観光コンベンション協会、ツインメッセ((公財)静岡産業振興協会)、静岡市民文化会館((公財)静岡市文化振興財団)と連絡会を設け、誘致のための情報交換を行った。

特に、ツインメッセ静岡とは平成28年12月に「大規模コンベンションの共同誘致に関する協定書」を締結し、平成29年2月には東京において16団体21人が参加の「静岡市内の展示施設利活用セミナー」を共催した。

区 分	内 容
学術・文化・芸術催事	・ SPAC、静岡県立美術館と連携し、国際劇場産業展へ出展 ・ 文化団体への営業活動
コンベンション	・ (公財)静岡観光コンベンション協会と連携し、国際ミーティング・エキスポ(IME)へ出展 ・ 「静岡市内の展示施設利活用セミナー」の開催 ・ コンベンション主催者への訪問 ・ 大規模催事等を開催した主催者に対するアフターフォロー

③ 催事情報提供事業

各種催事情報、施設利用のためのPRや県内の文化情報の提供に取り組んだ。

○「GRANSHIP」の発行

<発行状況> 4回/年

区分	内 容			
Vol.	6	7	8	9
発行日	平成28年			平成29年
	6月15日	9月15日	12月15日	3月15日
部 数	35,000部/回			

④ 友の会事業

個人会員については、27年にポイント制を導入し年会費を無料とした新たな制度も、28年度末には6,580人となった。

区 分		年会費	特 典
個人 会 員	H27.4.1 から	無料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主企画事業のチケット優先予約（一般発売の1週間前）</li> <li>・指定する自主企画事業のチケット購入額の5%のポイント付与</li> <li>・積み立てポイントは100ポイント単位（1ポイント＝1円）で次回購入時から割引、または500ポイント単位で1階レストラン・カフェでの割引</li> <li>・公演情報の無料提供</li> <li>・グランシップ友の会提携店及び提携館での割引サービス他</li> </ul>
	特別会員	200,000円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報誌・グランシップホームページへの法人名掲載</li> <li>・グランシップ1階エントランスホールに法人名掲出</li> <li>・自主企画事業への招待（年間 特別会員20席、一般会員6席）</li> <li>・事務局が指定する事業の招待券を配布（登録従業員数分、上限特別会員1,000枚、一般会員500枚）</li> <li>・法人会員の社員等はチケット10%割引のほかポイント付与以外の個人会員の特典を付与</li> </ul>
法人 会 員	一般会員	100,000円	

<入会状況>

区 分	平成28年度末
個 人 会 員	6,580人
法 人 特 別 会 員	4社
法 人 一 般 会 員	23社

※ 平成29年4月30日現在の個人会員数：6,690人

2 文化財団法人運営

(1) 法人運営

① 人材の育成、組織の専門性の強化

公立文化施設職員としての専門能力を高めるため、職員を研修会等に参加させた。

② 職員が働きやすい職場環境の整備

職員がより一層働きやすい職場環境を整備するため、育児休業の周知や時間外勤務労働の削減に努めるとともに契約職員からの正規職員への登用試験を実施した。

③ 経営指標の改善

公益財団法人として適正な予算執行を行い、安定した経営環境を維持した。



(4) 基本財産の造成状況

平成29年3月31日現在、1,055,816千円の基本財産（時価評価による）を造成している。

○基本財産の造成状況（平成29年3月31日現在）（単位：千円）

区 分	基本財産造成額	備 考
県出捐金	600,000 300,000	昭和59年度～昭和61年度 平成4年4月1日 文化振興基金取崩額 251,100千円 県上乗せ分 48,900千円
小 計	900,000	
市町村出捐金	100,000	昭和59年度～昭和61年
寄附金等	1,710	個人寄附 その他
基本財産造成額合計	1,001,710	
基本財産時価評価額	1,055,816	平成28年度末 新会計基準による時価評価額

(5) 許認可及び登記の状況

許認可及び登記の状況は以下のとおりである。

年 月 日	内 容
平成28年6月28日	理事の辞任、就任登記 評議員の辞任、就任登記
平成29年3月13日	理事の辞任登記